様式第１号（第１０条関係）

2023 年度業務実績報告書

提出日　令和 6 年 1 月 17 日

１．職名・氏名　准教授　ジャレッド・デンマン

２．学位　　学位　博士、専門分野　日本学、授与機関　ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ大学、授与年　平成 26 年

３．教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数）　主たる配当年次等 英語 I（1 単位；1 年次・経済学科） 英語 I（1 単位；1 年次・経営学科） 英語 IIa（1 単位；1 年次） 英語 IIa（1 単位；1 年次） 英語 IIa（1 単位；1 年次） 英語 IIa（1 単位；1 年次） 英語特論 IVA（2 単位；1 年次） 英語特論 IVB（2 単位；1 年次） 英語特論 VIIA（2 単位；1 年次） 日本の文化と社会（講義 1 回分）
②内容・ねらい 英語 I では，学生が自らのスピーキングとライティングを適切で分かりやすく相手に伝え，相手のスピーキングとライティングをより正確に理解できるようになるため，疑問文・句読点・数字・省略される言葉等に関する実用的な要素を解説。 英語 II では，学生が自分で英語学習を進められるように，ウェブ上にある辞書・文法チェッカー・機械翻訳サービス等の使い方を説明。実践的な翻訳課題を課し，学生に細かいフィードバックをした。 英語特論では，海外英語研修へ向けて，ペアワークを通して英語の 4 技能を強化。英語圏の学校と同様の環境での発言を重視したオールイングリッシュの授業を実施。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 すべての授業において，昨年度の学生フィードバックを踏まえ，配布資料等の内容をより分かりやすく修正し，課題の量も調整した。 【ゲストスピーカー　　0 人】 【フィールドワーク等　0 件】
(2)その他の教育活動
内容 海外英語研修（LEAP）2023 を担当。研修先の情報収集，ホームページの管理，説明会の実施，報告会の実施等。

４．研究業績

(1)研究業績の公表
①著書 【0 本】
②学術論文（査読あり） 【0 本】
③その他論文（査読なし） 【0 本】
④学会発表等 【0 件】
⑤その他の公表実績 Takeshi Hamano, Marriage Migrants of Japanese Women in Australia: Remoulding Gendered Selves in Suburban Community，ジャレッド・デンマン，福井県立大学論集，59, 155-159，2023 年 3 月 【1 本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績
なし

(3)特許等取得
なし

(4)学会活動等
なし

５．地域・社会貢献活動

なし

６．大学運営への参画

(1)補職
なし
(2)委員会・チーム活動
国際センター（仮）準備委員会，令和 5 年 4 月～現在に至る。 入試制度検討委員会，令和 5 年 4 月～現在に至る。 学術教養センター内の国際交流委員会，平成 28 年 4 月～現在に至る。 職場委員会，令和 5 年 4 月～現在に至る。 論集編集委員会，英語表記の確認作業，令和 1 年 5 月～現在に至る。
(3)学内行事への参加
履修登録時の学生の指導に携わった（4 月 5 日，9 月 26 日） 全学ミーティングに出席（4 月 26 日） 情報セキュリティー研修会に出席（9 月 7 日） 白樫祭教員企画に参加（10 月 14 日） 海外英語研修（LEAP）報告会を主催（10 月 24～26 日）
(4)その他、自発的活動など